

福の意を受けて争議團が崩しの行動をした云々の取扱は全然事實無根の風説であります。

我々は寔に豫期せぬこの亂闘によりまして附近町民各位をお騒がせ申し、且つ例へ一時たりとも市民諸君に對して不安の念を抱かせたことは衷心からお詫申上げる次第であります。併し我々も身に降りかかる火の子は避けねばなりません、又本會の主義精神に反する立花春吉の行動は飽くまでも是れを正さねばなりません、それが内地人諸君から愛して戴かねばならぬ我々鮮人の義務であります。

賢明なる濱松市民諸君

どうか我々の意のあるところをお汲み下さいまして行末永く相愛會を、鮮人等を愛し下さるやう伏してお願申上ます。

鮮人労働總同盟なるものゝ正體

今回爭議團體に應援として朝鮮労働總同盟なる名義を名乗つて少數の鮮人が加擔したと云ふ事は甚だ遺憾に堪へないのであります。即ち震災當時誤傳に基く悪印象は今尙一般内地人の脳裡に一種憎惡と不安の念を残されて居るのであります。之れが爲め彼の三重縣木の本町事件の如き不祥事を見るに至つたのであります。私等は此の忌むべき印象を一掃して一般鮮人の利益を謀り眞の内鮮融和を求めたいと云ふ希望に對し彼れ等少數鮮人の行動は明に否認して居るのであります。併し彼等の云ふ労働總同盟は何等の根據をも有しない全く泡沫的浮浪徒の一部に過ぎないもので從つて定見を有しない結果所謂左傾的團體の煽動に乗せられたものであります。彼れ等の輕舉を視て一般鮮人を誤解せられぬ様切に希望する次第であります。

依つて吾々は主義の徹底を期せん爲めに再び現場に赴いて自營上善後の策を講じたいのであります。然しながら事の成行き如何に依つては市民の御諒解を得て自營上適當の行動を探る事に躊躇は致しません。何れ争議の解決を俟つて別個の行動に依り吾人の立場を鮮明にする考へであります。

水平社一部の諸賢に

貴會本部が本月二十二日付にて配付せられたる時局に際して我等の聲明と題し致されたる記事中には吾々が事を好むで争議團本部に乘込み襲撃を加はへたかの如く、又官憲の誤解の下に會社を擁護して居るが如き意味に書いてありますが、決して其の様な事實では毛頭ありませんから深く御考慮を願ひ度く、吾々の抱負も貴社の主張も何等間隔は無い事を信ずるのであります。之に就いては必ず機會を得て膝を交へて歎談すれば相互に篤き理解を得る事と信ずるものであります。貴社が本會の行動云々を記載せられたるは或る左傾團體の誣言を過信せられたのでは無からふかと考へます。幸いに吾々の信念を裏切らない結果を見たいものであります。

次いで其後諸君は、過日評議會が争議團本部に於いて相愛會の訪問者に對して爲せる特殊民扱ひの侮辱を御存じなく、特殊民扱ひされた云々の吾人の言葉使ひを問題にされたさうであります。之は寧ろ反対に諸君が吾人と共にこの侮辱を加へた評議會に對して嚴談されたいものであります。

終りに臨んで吾人は前述の目的を以て立ち、之を生命とするもので、他に何等の野心や私心を挿むもので無いと云ふ事は、今日まで政黨政派にも關係しなかつたのでも明らかであり、又世に云ふ思想的團體でも無いと云ふ事を以て茲に改めて力強く聲名致して置きます。

大正十五年五月廿八日

相愛會東京總本部